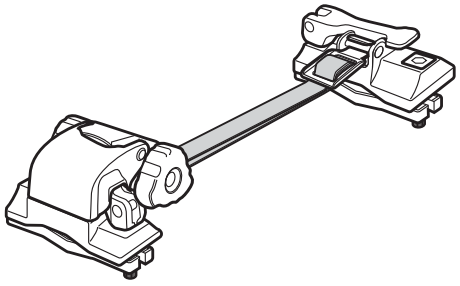
INA724 ラェットベルト2 取扱説明書 JP

このたびは、INNO製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
●本品をお使いになる前には、必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●本書をお読みになった後は大切に保管してください。
●ご不明な点がございましたら、下記に記載のサービスセンターにお問い合わせください。



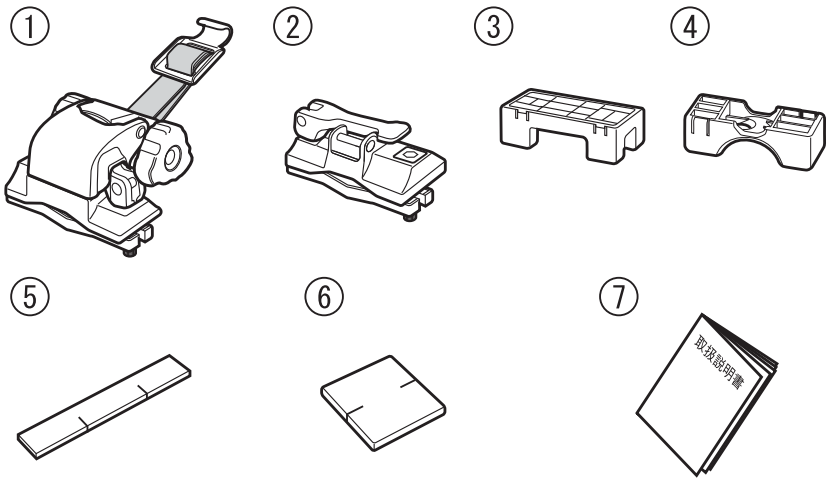
⚠警告 製品や積載物の脱落など、後続車や人を巻き込み、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

●本品を装着するキャリア/クロスバーは、十分な強度があることを確認し、確実に取付けてください。
●キャリアの前後間隔は60cm（24インチ）以上とってください。
●走行前に、ベルト等にユルミがないか確認してください。
●本品を改造して使用しないでください。
●サーフボード/セイルボード/脚立等以外の物を積載しないでください。
●キャリア積載時は安全に走行してください。

⚠注意 ケガを負ったり、製品･車両･積載物が損傷するおそれがあります。

●本品は盗難防止ではありません。積載物を長時間放置しないでください。

1 部品内容

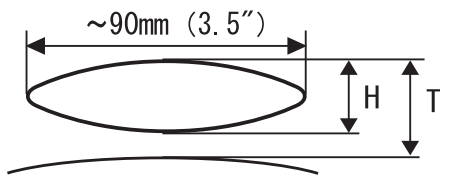


No.	部品	数量
①	ラチェット本体	2
②	サブホルダー本体	2
③	角型バーアダプター	4
④	丸型バーアダプター	4
⑤	ゴムシート S	8
⑥	ゴムシート L	4
⑦	取扱説明書	1

2 ベースキャリアを取付ける

本品はINNO角型バーの他、純正キャリア/クロスバー及び直径30mm（1.2inch）の丸バーに装着可能です（※1）。ベースキャリアに取り付ける場合は、取扱説明書に従い確実に取り付けます。
※1：クロスバーのサイズによってはISF722ロングボルト（別売）が必要な場合があります。

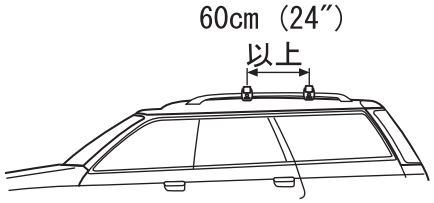
■クロスバー（車両純正ベースキャリア）適合サイズ



H： ～30mm（1.2″） [オプション不要]
　　30～50mm（1.2″～2.0″） [ISF722が必要]
T： 屋根までの距離 ： 最低 60mm（2.4″）

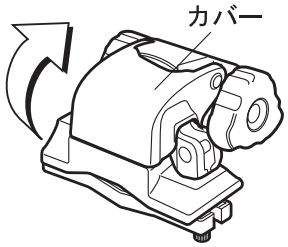
⚠警告

●本品を装着するベースキャリアについては、十分な強度があることを車両又はベースキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、ベースキャリアの強度が不十分な場合は、取付けしないでください。
●キャリアの前後間隔は60cm（24インチ）以上とってください。前後間隔が調整できる場合は、なるべく広げた方が安定して積載できます。



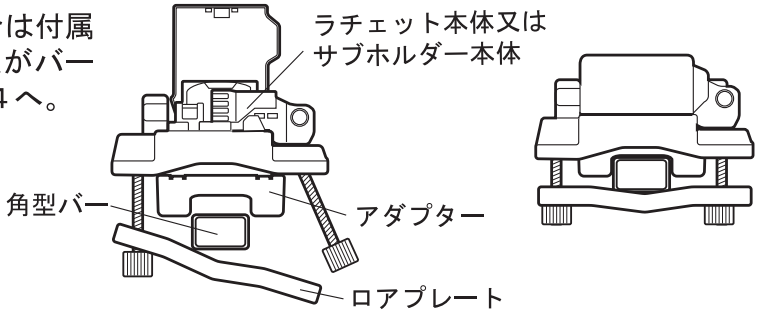
3 アタッチメントの取付け

ラチェット本体のカバーを開ける。



■ アタッチメントの取付け準備　（角バーの場合）

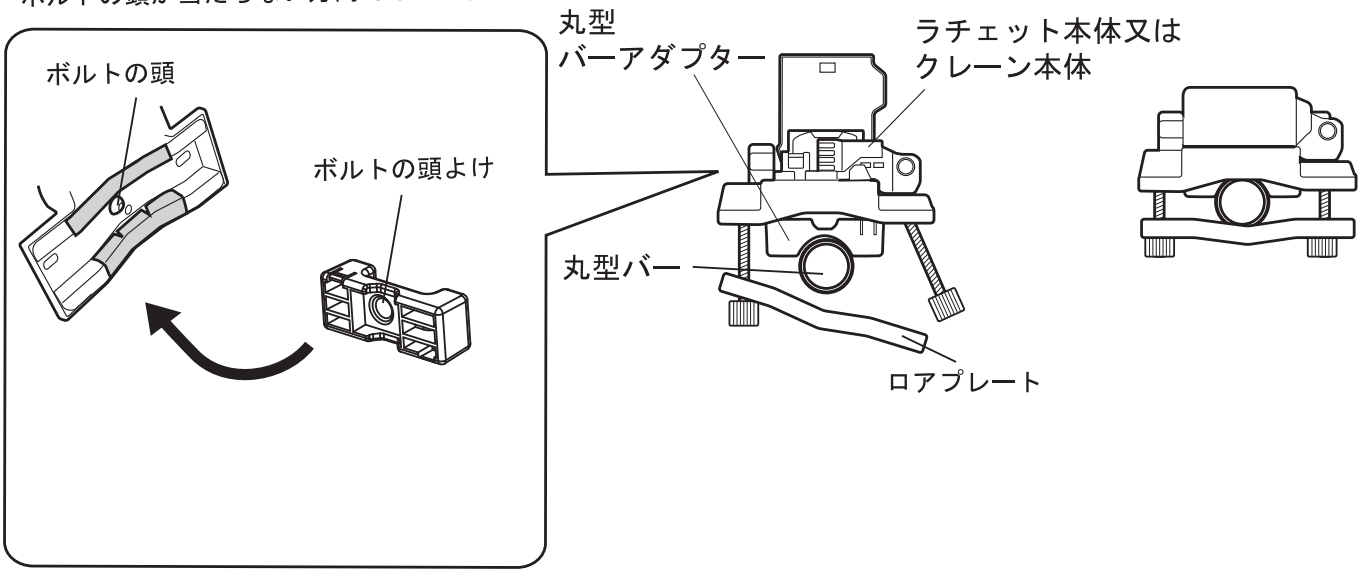
INNOベーシックバー/角型バーに取り付ける場合は付属のアダプターを使用します。アダプターの形状がバーに合わない場合は、アダプターは使用しない。４へ。



■ アタッチメントの取付け準備　（丸型バーの場合）

丸型バーへ取り付ける場合は付属のアダプターを使用します。
アダプターを取り付ける際は向きに注意します。４へ。

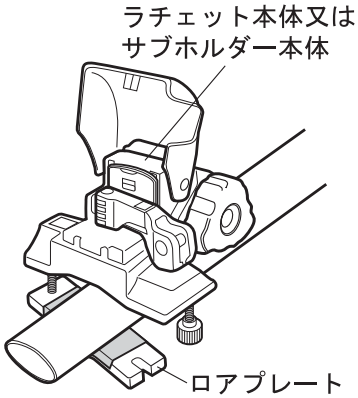
ボルトの頭が当たらない方向ではめる。



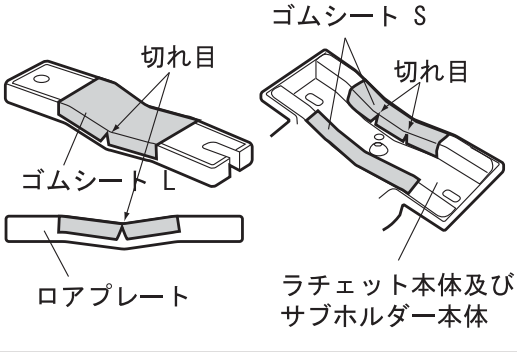
■ アタッチメントの取付け準備　（純正クロスバーの場合）

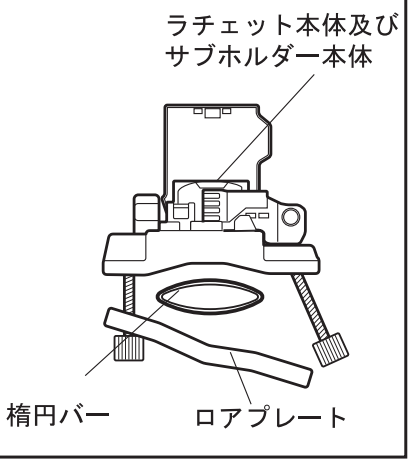
純正クロスバーや楕円バーに取付ける場合はアダプターは使用せず、ゴムシートを使用します。４へ。

楕円バーの場合



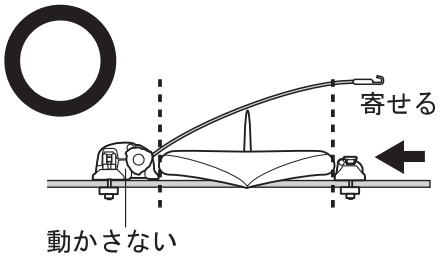
クロスバーと接する面にゴムシートを貼り付けます。

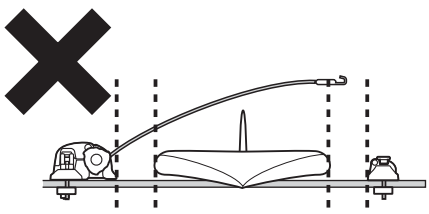




4 積載物の幅に合わせてラチェット本体/サブホルダー本体を仮置きする

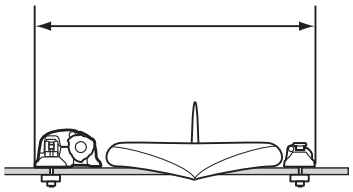
ラチェット本体とサブホルダー本体が積載物となるべく近づくようにサブホルダーの位置を調整して、サブホルダーを仮置きします。
積載物とラチェット本体/サブホルダー本体が離れていると、十分な固定ができません。





取付寸法

積載物の幅＋190㎜

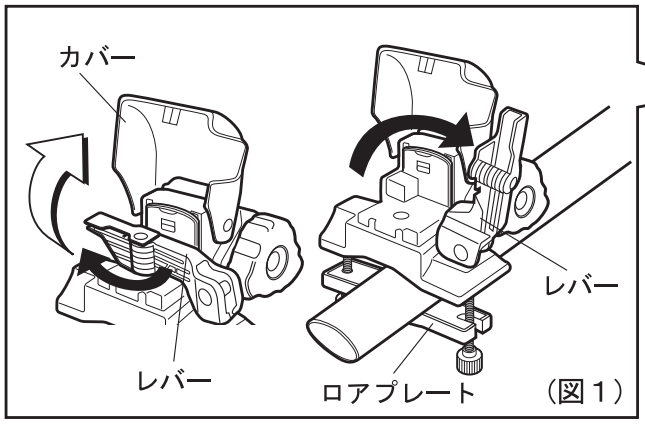


⚠警告

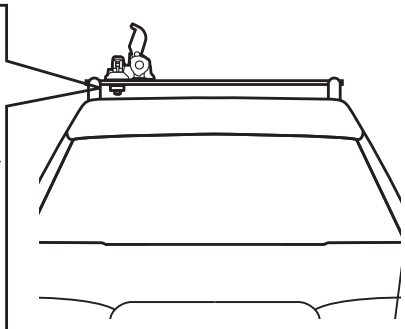
必ず積載物の幅に合わせてアタッチメントの位置を決定してください。

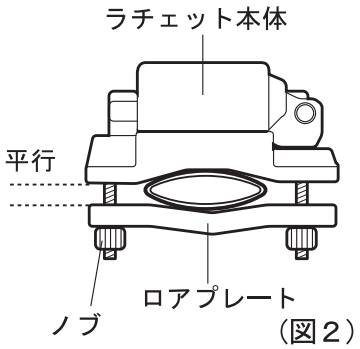
5 ラチェット本体の取付け

●カバーを開け、カチッというまで持ち上げます。
●レバーを開いて操作状態にします。その後レバーを持ち上げ、ノブをリリースした状態にします。（図１）
●両側のノブを十分に緩め、ラチェット本体をベースキャリアに載せます。
●ロアプレートにノブを掛け直した後、ノブを適度に締め込みます。
●レバーを倒して、しっかり固定します。
　上側とロアプレートが平行になるようノブを調節して取り付けて下さい。（図２）
●カバーを閉じます。（図３）

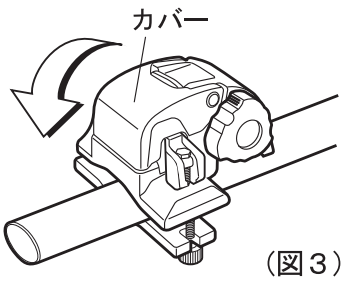


（図１）





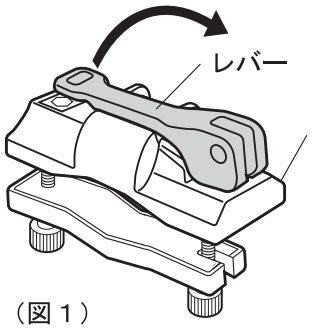
（図２）



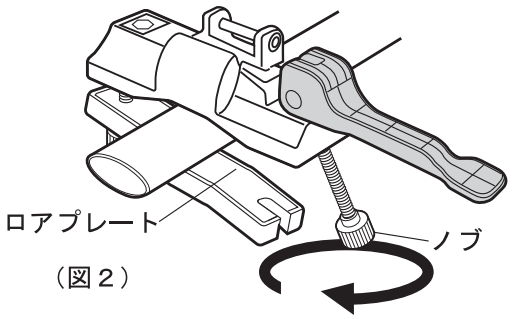
（図３）

6 サブホルダー本体の取付け

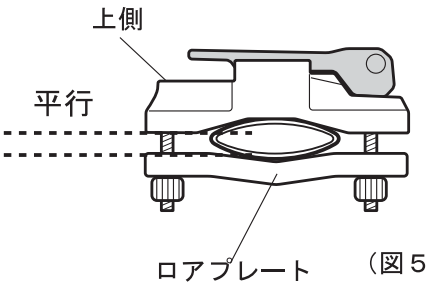
●レバーを持ち上げて、ノブをリリースした状態にします。（図１）
●両側のノブを十分に緩め、サブホルダー本体をベースキャリアに載せます。（図２）
●ロアプレートにノブを掛け直した後、ノブを適度に締め込みます。（図３）
●レバーを倒して、しっかり固定します。（図４）
●上側とロアプレートが平行になるよう注意して取り付けて下さい。
　レバーを倒して、しっかり固定します。（図５）



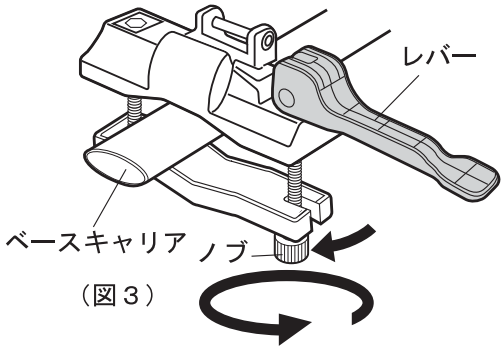
（図１）



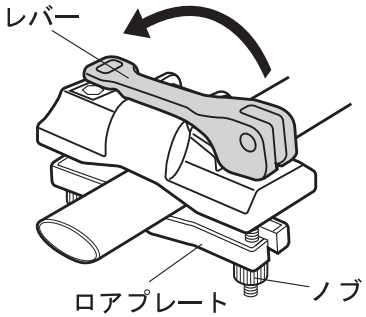
（図２）



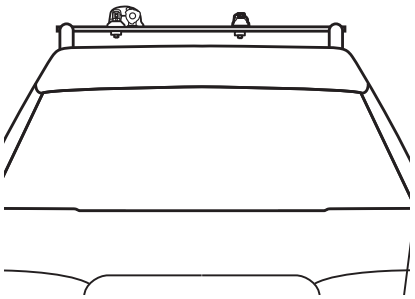
（図５）



（図３）

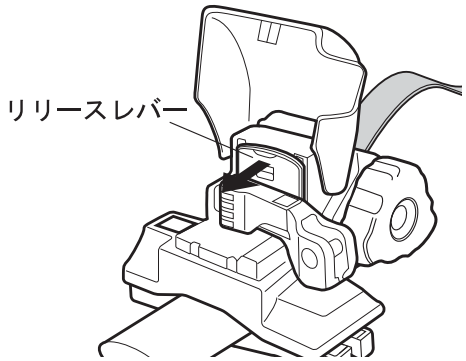


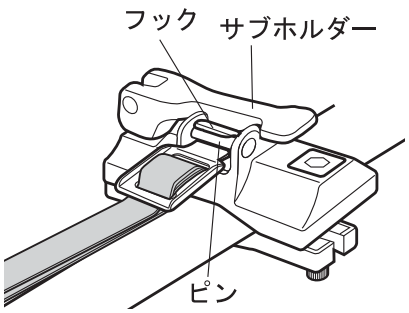
（図４）

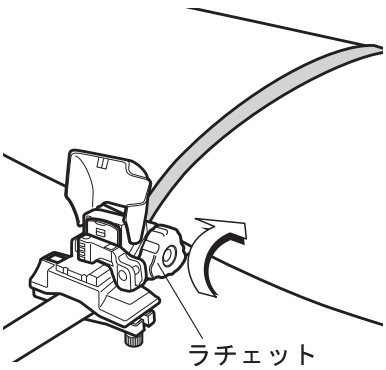


7 ラチェットの締め付け

① カバーを持ち上げ、リリースレバーを手前に引いてベルトを開放します。
② ベルト先端のフックをサブホルダーのピンに下側から掛け、ラチェットを両手で回して、締め付けます。



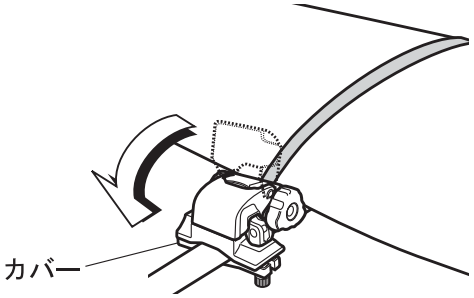




8 カバーを閉める

⚠警告

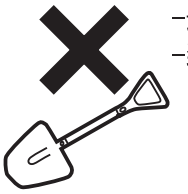
カバーを閉めないと何らかの外部の力が加わった場合、リリースレバーが解除され、積載物が脱落する恐れがあります。
リリースレバーが途中で留まっているとカバーが閉まりません。リリースレバーが完全に戻っていることを確認してください。



9 最大積載量

本品の最大積載量は以下の通りです。

ショートボード……3枚
ロングボード……2枚
セイルボード……2枚
脚立……1台

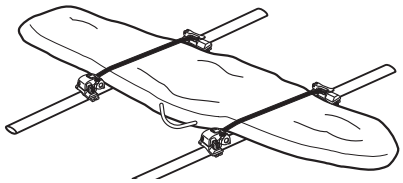


-サーフボード、セイルボード、脚立以外の物は積載しないでください。
-最大積載量を守ってください。
-装着するキャリア/クロスバーは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。

10 サーフボード、セイルボードを積載する場合

-クッション性のあるケースを使わない場合はボードプロテクターを必ず使用してください。

⚠警告



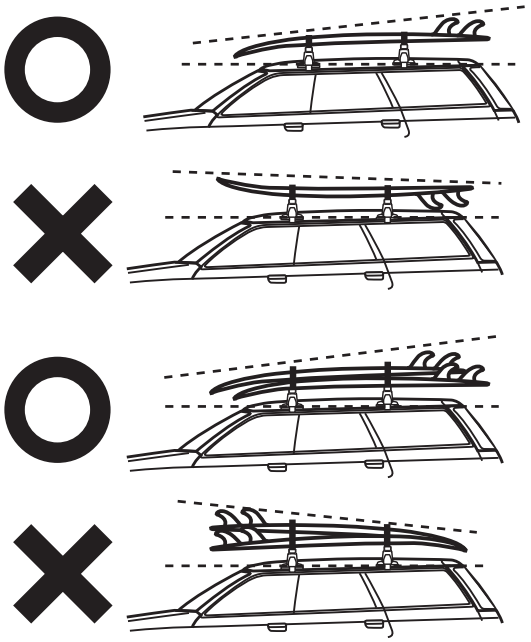
ロング/セイルボードケースに入れて積載しないでください。空気抵抗が大きくなり危険です。
ショートボードのみケースに入れて積載できます。

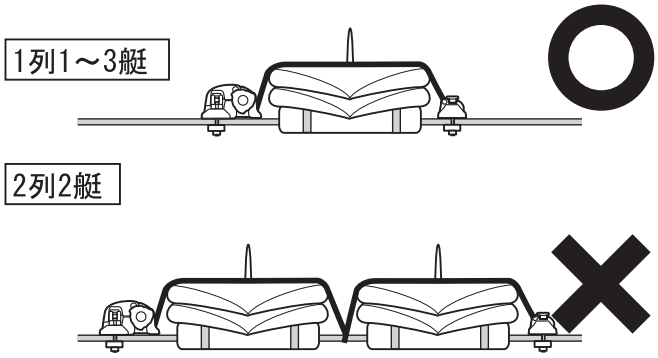
⚠参考

ベルトの跡、スリ傷がつく場合があります。その場合コーナーパッド等をお使いください。

⚠警告

ボードを積載する場合は、車の後側が高くなるようにしてください。前側が高いと、空気抵抗が大きくなり危険です。





⚠警告

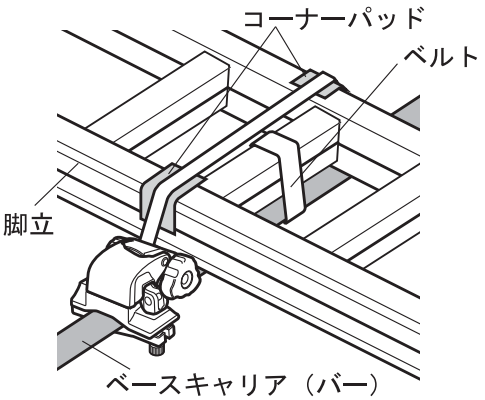
サーフボードまたはセイルボードは必ず1列で積載してください。2列で積載すると固定力不足により脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

⚠注意

ボードを過度に締めすぎると割れ、ヒビ、へこみの原因となるおそれがあります。締めすぎには十分注意してください。

11 脚立を積載する場合

脚立を積載する場合は別途ベルトとコーナーパッドが必要です。
脚立はベースキャリアに対して、前後バランスよく積載して下さい。
脚立が前後にズレないように、ベースキャリアにベルトで固定してください。
脚立のエッジにベルトが直接当たらないよう、コーナーパッドを使用して下さい。

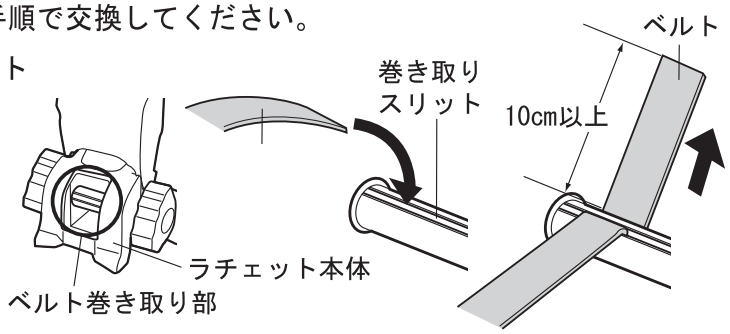


⚠注意

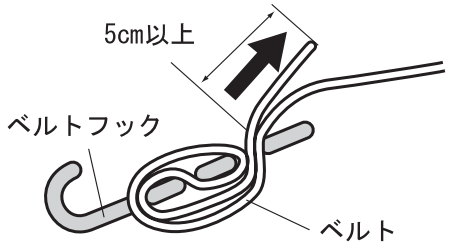
２台以上積載しないでください。

12 ベルトの交換 ベルトは消耗品です。以下の手順で交換してください。

ラチェット本体のベルト巻き取り部の巻取りスリットにベルトを通し10cm以上引き出します。

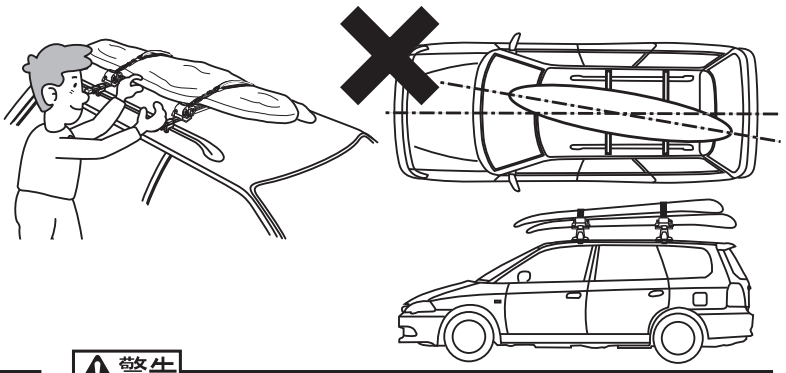


右図に従いベルトをベルトフックの長穴に通し、5cm以上引き出します。

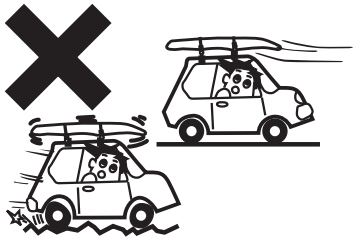


13 走行する

走行前にキャリア/積載物をゆすって、確実に固定されているか確認する。ユルミがある場合はバックル/ベルトを増し締めする。
−積載物はまっすぐ積載する。



⚠警告

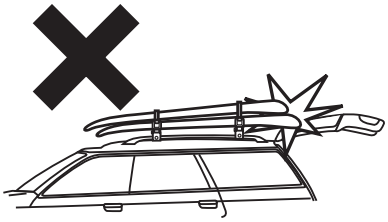


法定速度を守り、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。法定速度以上での連続高速走行や、強風時/悪路での過度な走行をすると、キャリアが脱落するおそれがあります。

⚠警告

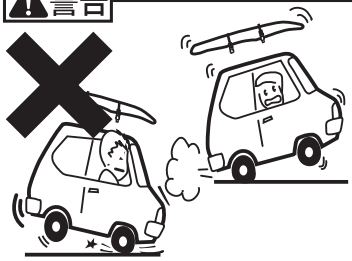
洗車機禁止
キャリア装着時は洗車機を使用しないでください。車両や製品が損傷するおそれがあります。

⚠警告



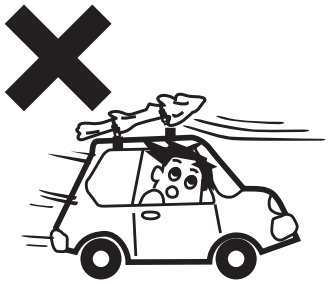
リアゲート注意
リアゲートやトランクに積載物が当たらないように注意してください。もし当てた場合はキャリア、積載物の取付状況を確認してください。

⚠警告



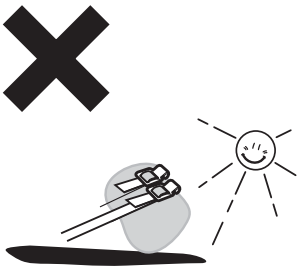
急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。積載時に急操作をすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が損傷するおそれがあります。また、やむを得ず急操作をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

⚠警告



ケースはばたつかないように固定
ショートボードをケースに入れて積載するときは、ばたつかないようにしっかりと固定してください。ケースがばたついた状態で走行すると、空気抵抗が増し、強い風圧を受け脱落するおそれがあります。

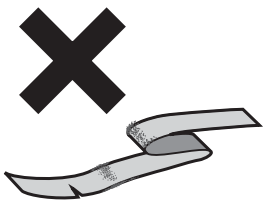
⚠警告



無積載で走行するときは、必ずラチェット本体を取り外し、直射日光の当たらない場所に保管してください。紫外線によりベルトが劣化したり、走行時ベルトのバタつきによる異音が発生する場合があります。またベルトは必ず指定のものをお使いください。
※ベルトをラチェットに巻き取る際は、全て巻き取らず 1cm 位残してください。

13 走行する

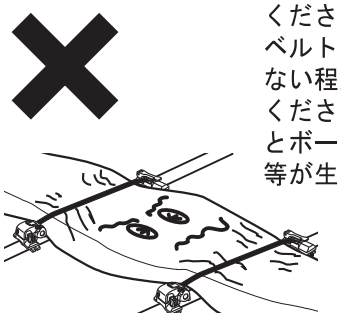
⚠注意



ベルトを点検
ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表裏を点検し、以下の現象が見られたらただちにご使用をやめ、新品（純正補修パーツ）と交換してください。

1. ベルトの表面がケバ立ってきたとき。
2. ベルトに損傷、破損があるとき。
3. ベルトの一部もしくは、ある区間の色が薄く変わったとき。
4. ベルトの縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5. ベルトに熱や化学薬品による損傷が見られたとき。
6. ベルトフックが欠落、損傷、変形、摩耗、サビのあるとき。

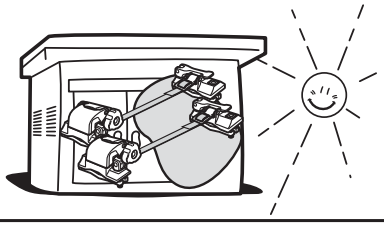
⚠注意



ベルトの締めすぎに注意してください。
ベルトを締める際は、へこまない程度に確実に締め付けてください。過度に締め付けるとボード本体に割れ、へコミ等が生じるおそれがあります。

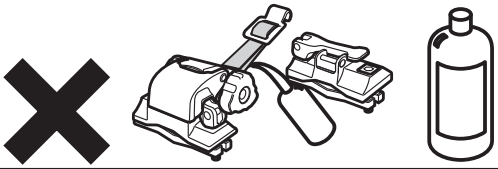
14 お手入れと保管

不使用時はキャリアを車から取り外し、直射日光の当たらない乾燥した屋内に保管します。



⚠警告

-キーやボルトへの給油はしないでください。
-シンナーなどの溶剤を使用しないでください。

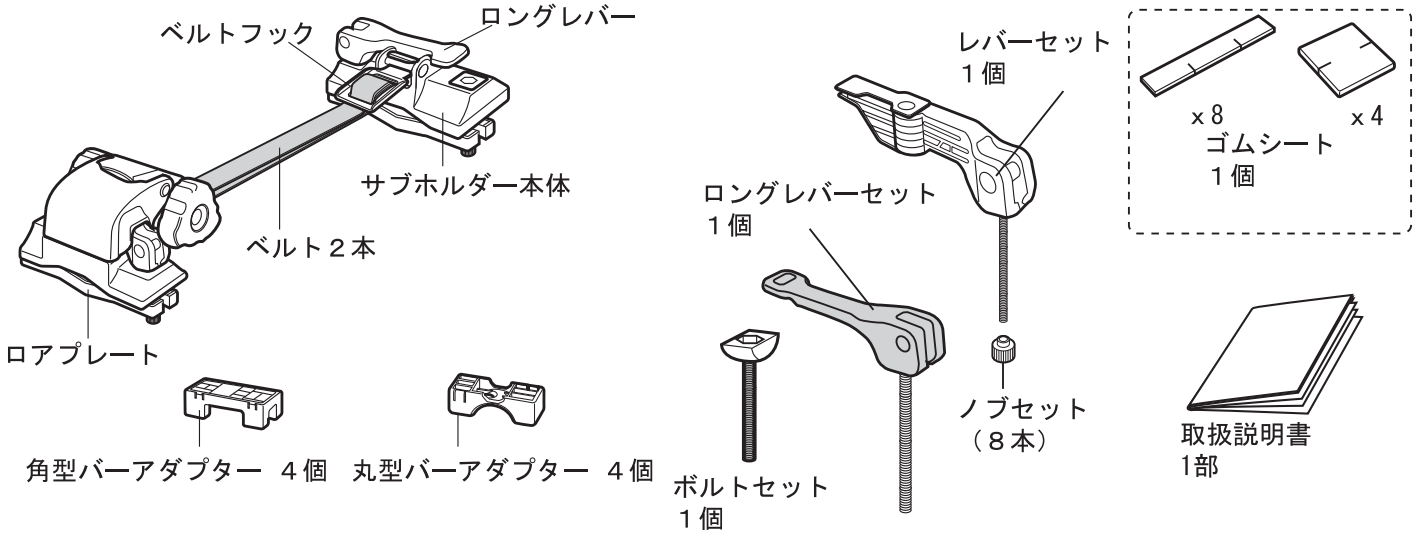


補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、アタッチメントを購入された販売店にパーツまたはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。



お問合せ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記サービスセンターへお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。

日本 お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター JAPAN ONLY

ホームページ ： http://www.carmate.co.jp/support/
TEL.03-5926-1212（代表） FAX.03-5926-1218

株式会社カーメイト http://www.carmate.co.jp/
〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

ご愛用者登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる！

詳しくはWEBサイトをご覧ください。
パソコン：
http://www.carmate.co.jp/club/
携帯・スマートフォン：
http://mobile.carmate.co.jp/

INNO 品番：INA724

2015年1月5日現在